

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2		利用定員に対して指導訓練室等は十分確保しています。また、福祉センターの大広間等を活用し活動を行っています
	2	職員の配置数は適切であるか	7			基本の配置数2人に対し、三倍の人員配置になっています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		事業所内には手すり等の設置はないが今後、必要に応じて設置を検討します
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	4	3		PDCAサイクルを意識した会議を行っています。今後も支援の定着に向け取り組んでいきます
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	3	1	アンケート結果を元に保護者の意向等を把握し業務改善につなげていきます
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		1	6	今年度から公開していきます
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		2	5	今後、第三者、外部評価も考えていき業務改善に取り組んでいきたいと思えます
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		外部から講師を招き、ティーチャーズ・トレーニングの研修を行い支援の向上に努めています
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			相談支援専門員と連携を図り、現在様子シートを保護者に書いてもらい、さらに聴き取りを行い、ニーズを分析して計画を作成しています
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	3	4		現在様子シート(アセスメントシート)を用い、子どもの適応行動の状況を図り、日々の活動記録を分析・評価を行っています
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	2	1	子ども達の興味・関心のある事を元に、職員間で話し合いを持ちながら、活動に取り入れています
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			子ども達の個々の段階を見極めながら、活動を取り入れています
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	3		課題をきめ細やかに設定はしてないので、今後は個別支援計画を元に平日・長期休暇等にも活用した設定を考えていきたいと思えます
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	1		子ども達の段階に応じて、個別、小集団、集団へと段階に合わせた計画を意識して作成をしています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6		1	支援開始前のミーティングで打合せを行っています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	2	1	送迎で参加ができない職員もいるので、話せる場を設けて職員間の振り返りや事例検討を行っています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			個別記録や日誌等は日々記録をとっています。記録されたデータを基に検証・改善を行っています

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			定期的にモニタリング会議を開き、計画の見直しや変更も行っています
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	6	1		複数組み合わせ合わせて活動を行っているが、学校、地域との連携、交流も行いながら支援をしていきたいと思います
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		児発管が主に参加しているが、状況によっては他職員が参加もしています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	5	2		今後、会議等で情報共有を行ってきたいと思います 学校のお迎え時にサポーターや担任と話しができる時は確認をしていきます
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	5	医療が必要なお子さんの相談がなく、受入もないです
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1		担当者会議等で情報共有と相互理解に努めています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6		1	以前、卒業児がでた時は会議を開き情報共有を行いました。今後も卒業児が出た時には支援内容等の情報を提供していきます
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		1	6	沖縄県中部圏域アドバイザーの方の研修やティーチャーズ・トレーニングを研修に取り入れ助言等をいただいています
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	1	1	今年度から定期的に地域交流活動を組み込み障害のない子どもと活動する機会を段階を踏みながら行っていきます
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	2	4	地域自立支援協議会は構成メンバーが決まっており、参加のお声もかからなかったため、今後は必要ならば検討していきます
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	1		保護者との面談や送迎時に日中の活動の出来事を伝え合い、家庭での課題や状況の聴き取りを行っています
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2		現在、町の委託事業で法人が保護者に対してペアトレを行っています
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		契約時に丁寧に説明を行っています。また、質問があった場合にも、その都度、説明を行っています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			今後も保護者からの子育ての悩み等などに耳を傾け、必要なアドバイスと支援を適切に行っていきます
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	3		今後、年に3~4回はランチ会や親子イベントを開催し、保護者同士の関わり機会を作り、交流がもてるよう支援していきます

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	3		苦情があった場合は事実確認・状況確認を行い、対応協議したうえで、子どもや保護者に対して報告を行っています
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			あすなろだよりやブログ等で情報を発信しています
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1		職員間では個人情報の守秘義務を守り、個人情報が記載されている書類等は鍵付の棚に保管しています。また、広報などの写真掲載については事前に可否の確認を取っています
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		子ども達にはわかりやすい言葉や具体的に簡潔に伝えたり、文字で表したり、見本を示したり配慮しています。保護者にもメールや文書等・わかりやすい言葉を使うようにしています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	3	1	現在は地域の商店街とイベントを通して関わりがあり、今後も継続して交流を行っていきます。また、民生委員との関わりにも繋げていきたいと思えます
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	3	2	今後、防犯マニュアルを作成していきます。緊急時対応・感染症マニュアルは作成済みです。今後、職員や保護者に文書を通して周知していきます
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			今後も法人と年二回の合同避難訓練に参加します
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			虐待防止の研修を職員は受けられるよう勤務の配慮はしています
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	1		6	基本、身体拘束が必要な場面がなく、そのような話し合いも持っていないのが現状です
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2		保護者の聞き取りの中ではアレルギーで医師の指示書が必要なお子さんはなく、今後は必要であれば対応していきます
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6		1	ヒヤリハットがおこった場合は記録をとり職員間で共有と対応を協議しています